

局長

總務部長

庶務部長



横須賀地方復員局長殿

三ノ七

十月二十六日報告

昭和二十一年十月二十六日

特別輸送艦輸第十九號艦長

第二復員局總務部長殿

行動報告 (ガム行動)

一経過概要

月日	時刻	記	事
一〇一五	〇九〇〇	燃料補給、横濱ニ向ケ補給發	
一〇四五		横濱沖着、光島丸ニ横付	
一〇五〇	〇三五〇	燃料搭載、五七六バル	
一四〇〇		ガム島ニ向ケ横濱沖發	
一六〇〇		ターボ發電機故障、ターボ發電機使用	
		航行繼續、午後六時、ターボ發電機停止	

0104

二三	一七〇〇 一四二五	「ターボ」発電機冷却水ポンプ故障「ターボ」発電機停止
二三	二〇三三 一〇〇一	「ターボ」発電機故障漂泊(於ニシカ。一〇二九)
	一七〇〇	浦賀ニ向ケテ「ターボ」島發
	四〇〇〇 一五〇〇	糧食若干搭載
	四〇〇〇 一五〇〇	引揚者六〇名(海軍三九陸軍二二名)收容
	一五〇〇 一五〇〇	燃料搭載 〇ニ三四バレル
二二	二〇七〇	「ジーゼル」発電機故障
	一三三〇	「ターボ」島着 米船「ヨ〇一四六」横付
二〇	〇四二五 一〇五〇	缶室注冷ポンプ故障漂泊(於ニシカ。一〇二九)
一九	〇三二七	「ターボ」発電機故障復旧
一八	〇三三〇 〇三三〇	漂泊(於ニシカ。一〇二九)
一七	〇七四五 〇二〇〇	漂泊(於ニシカ。一〇二九)
		ノ止チキニ至ル 十六節使用

0105

漂泊(於110°-49'5 E/43°-57')	美二〇〇 浦賀着	一三〇〇 引揚者揚陸	備考	(一)輸送指揮官 陸軍大尉 鷺尾二郎	(二)人員 海軍部隊 海軍中尉 知識親外三八	陸軍部隊 陸軍大尉 鷺尾二郎外二〇	總計六〇〇名	(四)遺骨 海軍兵少佐 高石 覺三外二四粒	陸軍第三十九師團長 陸軍中將 高島 彪外四粒	計六八粒	(三)患者 十四名中要入院四名	(二)今次行動中平均使用資速力十三節
--------------------------	-------------	---------------	----	--------------------	------------------------	-------------------	--------	-----------------------	------------------------	------	-----------------	--------------------

0106

右ニ對スル書及燃料消費額 ニ三八ハレル

二令達報告

發日	通報	本	文	記事
九二八	各復	浦賀ヨリガム方面へ日本人送出尤通り決定發動		無線
復總	各運	一第一次(送出人員一二七五) 桐形ハ九月二八日吳發浦賀		
務部長	桐形	廻航補給一〇月八日浦賀發一〇月二三日ガム着		
	海三六	二第二次(送出人員一三六三) 海三六ハ十月五日吳發礮		
	礮	輸十九ハ修理完成後修理地發浦賀廻航補給		
	不艦	十月一五日浦賀發十月二十日ガム着ガム着後マリ		
		ヤチ指揮官ノ指示ニヨリ行動掃射地浦賀補給地ガム		
九二八	各復	總務第ニ三番電(二八日)一部尤通り改メラル		
復總	各運	一桐形海三六輸十九ハ往航時日本人送出ヲ取止ム		
務部長	桐形	二礮ハ往航時日本人九四名ヲ父島ニ輸送ス		

0107.

海三六	三各艦ハガム着後米マリヤヲ指揮官ノ指示ニヨリ
擧	日本人第一次一七五名第二次一三六名ヲ引揚
不艦	輸送ス
不艦	二十月十五日一四〇〇補給終了ガムニ向テ發
不艦	二十日一三〇〇着ノ予定
横復	ニ光島丸ノ給油蛇管鏝接手ヲ流シムニヨ
バル	ル外タク五七六バルノ搭載ガムニ於テニヨ
バル	ル(満載)補給致度
二十日	Japanese ship T.19 expect to reach the
米軍	entrance of Port Apra at 9 a.m. on
(VPM)	Sunday. I can accommodate 650 re-
	patrons and require 220 barrels
	of heavy oil.

0108

三日	多良島			
本艦	米軍	(NPN)		
			Japanese ship T. 19, drifting off 30 miles of Guam owing to the engine trouble shall be able to arrive at about 3 pm I am to accommodate 650 sepatates repatriates and require 2280 bls. of heavy oil.	
三日	多良島			發光
本艦	米軍見張所		Japanese ship T. 19, have arrived here to accommodate 650 repatriates, and let me supply 2280 bls. of heavy oil.	
三日	復總	(H-1)		海三六
本艦	務部			三依頼
	横復			

0109

<p>予言 本艦 務部</p>	<p>予定</p>	<p>依頼</p>
<p>予言 本艦 務部</p>	<p>遺骨計六名 ナシ内譯後覽</p>	
<p>予言 本艦 務部</p>	<p>三カムニ於ケル補給量 四主カ修理箇所</p>	
<p>予言 本艦 務部</p>	<p>機務室主隔壁弁接手漏洩 火發電機三番ピストン耳軸裏全燒損 海水管漏洩(三箇所)</p>	
<p>予言 本艦 務部</p>	<p>便乗者内譯 地域別部隊名、員数順 海軍ガム五四警一ノ他四八</p>	

0110

ロ夕ニ六五空九一四警ロ夕隊遺隊六八

ニ三三設三八五三空三五高空三二

五五教言一ニソ他廿一七

ト夕夕四施一六ソ他二一

計 三八九

陸軍ガム 独混一〇聯 二〇歩 三〇聯 八ソ他 三三

ロ夕 独混一〇聯 三〇ソ他 六

ト夕夕 六九聯 二

硫黄島 独混一五聯 一ソ他 四

(口)遺骨

海軍 高石主少佐外 二四程

陸軍 高坂九師團長田村三軍參謀長外 四程

計 六八程

0112

0111

ロ夕ニ六五空九一四警ロ夕隊道隊六八 ニ三三設三八五三空三五高三三三 五五故言一ニソ他共一七 トラク西施一六ソ他ニ一	陸軍ガム 独混二五聯ニ三歩三三聯一八ソ他三三 ロ夕 独混百聯三七ソ他六 ト三夕六九聯ニ	硫黄島独混一五聯一ソ他四	計ニ一一 總計六三	黄要入院患者 精神分裂症 結核各一 ソ他ニ中要担ニ	六修理箇所中在ラ追加ス
--	---	--------------	-----------	------------------------------	-------------

0112

0111

	(イ) 五五トVAゲル發電機ニ三番主軸承並ニ 三番ピストン耳軸鞘金燒損 (ロ) 一三五トVAターボ發電機傳導齒車摺合せ (三) 予備品換裝ニ爲 (四) フレオン冷却機冷却不良 (五) 海水管漏洩ニ箇 三、要補給物件 眞水八トトン 注糧品ニト名四日分
辛五日 本艦 (務部)	三復總 者場陸ニ関シ御手配有様度
辛五日 横運 横復	不艦 實艦入港一三〇〇以後トナラバ當日陸揚ヲ行ハ ザル予定
辛五日 横運 横復	明ニ六日一三三〇浦賀入港ノ予定ニ付便乘 者場陸ニ関シ御手配有様度

(竹巻船)

0113

予六日	横運	本日一三〇迄三八八港可能見込ニ付揚陸
本艦		準備ナシヲカレ渡
至六日	復總	一ニ六日一〇〇〇浦賀着
本艦	務部	ニ燃料残額ニ四八〇ハレルニ四〇ハレル
	横復	要補給数量ヤシ
		行動中常用速力平均十三節一昼夜燃料
		費額ニ三ハハレル
三ニナル	故障	故障損及修理ノ概要
(一)ニ	五	KVAカホト發電機調速器冷却水ポンプ並ニ潤滑油
ポンプ	傳導	齒車毀損
(一)故障	ノ概要	
(一)原因		減速車音響大ナル儘運轉中急激ニ油圧變トナリタ

洋 頁

0114

車室蓋取外シ調査シタ處傳導葉車止メテトガ弛緩シテ
居リ齒車ハ毀損シテ居タ准ニ相注造船所ニ修理シタ直後
ノコトデアリ止メテットノセツトホルトヲ忘レモノト思フ

(三) 處置

航海中三日間晝夜連續作業ニテ酷熱ト闘ヒテ備品ト
換裝畢遂ニ艦員ガケノ技倆ニテ復旧ス

(四) 五五トVA ケーブル發電機ニニ番主軸承普ニニ番ピストン

耳軸鞘金燒損

(一) 故障ノ概要

運轉中クランク室ノ温度上昇シ油を零ニシタ

(二) 原因

ターボ發電機ト同様相注掃廢造船所ニテ總分解検査シ
タ直後ノコトデアリ超負荷運轉ヲシタ事無ク修理復舊

(長崎海)

ノ時主軸承締着が固カッタモト思フ

(三) 處置

分解検査ノ結果主軸承白色合金ノ予備品無ク工作施設ニ
テ修理ヲ要ス

(一) 圧室注冷ホシ油ホシノ傳導鉄片摩耗

(一) 故障ノ概要

運轉中油圧激急激ニ變トナル

(二) 原因

盤猛暑ト闘ヒ解放検査シタ處減速齒車ト注油齒車ホシ
ト閉ラ連絡シテ居ル鉄片ガ摩耗シテ居ッタ

(三) 處置

鐵片ヲ作り溝ヲ切り直シテ復旧ス

相注播磨造船所ニテ定期修理後初ノ航海ノ處

機関ハ完壁ノ状態デアツタガ航海僅カ一日テターボ発電機
 故障續テガムノ港後ジセル發電機モ故障シタ(三項参照)
 惟ス三ヶ回ノ故障箇所全部播磨造船所ニテ修理ヲナシタル
 所デアリ短期日ニテ斯ル故障ヲ惹起シタト云フコト勿論艦側
 ノ作業監督不充分デアツタロウガ原因ヨリ察知スルニ余リモ
 工場側ノ技術ノ未熟ト該意ノ無イ事ヲ歴然ト現シテ居ル之ニ概シ
 本艦補機部員ハ猛暑ト闘ヒ凡ソル悪條件ヲ克服シテ往航四日
 復航三日間全ク不眠不休ニテ遂ニターボ發電機ヲ復旧シ航
 海ニ支障ナク任務ヲ完全ニ遂行シタ
 本艦機関員ハ以上ノ例ニ示ス如ク新定員數ニ満たザルコト九
 名ノ配員デアルガ一致團結黙々ト自己ノ任務ニ忠實デアリ
 復員輸送モ最後段階ニ至ツタ今日有終之美ヲ飾ラント御
 奉公ニ邁進致シテ居ル

(付録)

0117

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ヨ

旨

(Handwritten signature)

0118

深 航 運 復
部 航 運
航 航 運
務 務 務
主 主 主

局

長

並
送
付

總務部長

庶務部長

總務課長



横須賀地方復員局

十一月二十六日發送

十一月二十六日

起
本
書

0120

0119